

バド団体・単複V

北三大会 金沢学院短大勢が活躍

第四十回北陸三県私立短期大学体育大会は六月二十三、二十四日、小松市の小松総合体育館など七会場で行われました。



団体と単複で優勝したバドミントンの選手 = 小松市

金沢学院短期大学は、七競技に計六十二人が出場し、バドミントン団体で三年連続十七回目、同シングルスでは五年連続二十二回目の栄冠に輝き、ダブルスも昨年の雪辱を果たして優勝しました。このほかバスケットボールと弓道団体で準優勝しました。

開会式で、大会開催に永年功績があった織田英夫名誉教授が四十回大会を記念して特別表彰されました。主な成績と出場者は次の皆さん。

- 加藤麻理子、前田桂奈、北野彩佳、高山明子、山根麻里奈、奥谷彩香、多賀奈緒美、シングルス優勝(奥谷彩香) 同2位(前田桂奈)
- ダブルス優勝(細川早苗、北倉沙也香) バレーボール 3位(加藤夢子、西岡希、澤田瑞恵、中江裕子、北村優美子、竹田奈々、中谷唯、須崎萌実、橋本百合子、能登晶子) ソフトテニス 3位(西田遼、北野紗也佳)
- バスケットボール2位
- (横山佳子、堂前美和子、遠藤藍子、北村春香、鑑高知里、二谷結花、尾崎友香、馬場みなみ、村上恵) 弓道 団体2位(宝田麻香、位寄麻美子、野村碧、福永文子) 卓球 団体3位(田中美希、小西麻美、山根裕香、守真由美、高津妃香里、直川紗希、田矢雅代、福岡亜希) ダブルス2位(田中美希、福岡亜希) 同3位(守真由美、田矢雅代) ソフトボール 1回戦勝利(対北陸学院)

日本独特の油絵を

村田教授、公開講座で意欲

金沢学院大学美術文化学部の公開講座「村田省蔵師と自作を語る」は六月三十日、金沢市の石川県立美術館ホールで行われ、村田教授が、昨年の芸術院会員就任にいたるまでの半生を振り返りました。

この中で村田教授は、生涯の師匠である小糸源太郎



講演する村田教授
「石川県立美術館」

先生に弟子入りしたころを振り返り、小糸先生は自分には細かいことは一切言わず、自分で考えさせる指導だった。弟子は師匠から学び取り盗み取って技能を高めていくものだ」と強調しました。

また、創作活動について「西洋から導入された洋画だが、日本独特の湿気とか日本人でなければ描けない油絵があってもいいと考え」と話しました。

美しい歩き方とは 東高で健康生きがい支援講座



平井教授の解説で歩行を披露する板倉さん

学校法人金沢学院と北國新聞社が主催する北國健康生きがい支援事業「美しく歩いて美しく」は七月一日、東高校体育館で行われました。金沢学院大学経営情報学部の平井敦夫教授がウオーキングについて講演しました。

平井教授は普段使わない深層筋を刺激して家庭でも効果を上げる運動方法を解説しました。バルセロナ五輪競歩日本代表の板倉美紀職員が模範演技者を務め、競歩と競走の違いなどを披露しました。

続いて、独自の歩行スタイルで美しい歩き方、瘦身効果を提唱し人気のデューク更家氏が、手軽にできる上半身、下半身のエクササイズを紹介しました。

土曜大学で表計算学部の土曜大学「基礎教育機構の土曜大学」表計算ソフト初級」は六月三十日と七月七日、2号館パソコン室で開講し、四十人がエクセルの基本的な使い方を学びました。写真左。

岡田政則教授が、企業や学校の事務処理でデータを分類したり検索、分析に表計算ソフトが重宝されていることを説明し、集計表の作り方、グラフや関数の機能の活用方法を紹介しました。

日本語サミットに協力 金沢学院東高校は七月九日に石川県立音楽堂で行われた2007石川日本語サミットに協力校として参加しました。写真左。

二、三年生四クラスとJRC部、国際交流部の生徒ら合わせて約百人が世界十六カ国若者が参加したパネル討論会を聴講し、世界平和について考えて巡らした様子でした。

発行・広報室